

## マイタクの拡充を 当局が約束

マイタクは約3万5千人が登録（9月現在）し、利用している公共交通の重要な手段です。党市議団は「高齢者は、病院や買い物に便利に利用していますが、郊外部や長距離利用者にとっては、迎車料金も加算されマイタクを利用したくても料金負担も重くなっています。市の補助額を増額すべき」と質問。

市当局は「長距離利用者への負担軽減と介護タクシーも運賃割引制度を検討する」と答弁しました。

## デマンドバスの改善を

大胡・粕川・宮城地区のふるさとバスとバスは予約時間が集中し、病院の受診時間に間に合わない問題があります。

党市議団は「バスの台数を増やし利用者の利便性を高めるべき。また、富士見地区のるんるんバスも含めて停留所方式はドアツードアにして、自宅の玄関から目的地まで移動する改善をすべき」と質問。

当局は「関係交通事業者との協議も必要であり、現時点では難し



旧大胡・粕川・宮城地区のふるさとバス

いが、マイタクの改善なども含めて総合的に検討したい」と、答弁しました。

党市議団は引き続き、公共交通の拡充に取り組みます。

## 維持管理予算の抜本的増額を

### 公園愛護会の負担は限界

住民によって身近な公園の維持管理をしている公園愛護会（384団体）は、高齢化などにより住民が頑張っても除草しきれない公園も増えています。また、300㎡以下の小さな公園も愛護会の対象にすべきです。

### 街路樹の適切な管理を

本市は「水と緑と詩の街」をスローガンに公園の樹木や沿道に街路樹を積極的に植えてきましたが、大木となり、老朽化し、倒木や落葉などで事故も発生しています。

### 安全で楽しめるスポーツ施設に

市民が利用するスポーツ施設も下水処理施設の更新に伴い六供温水プールの閉鎖・取り壊し、前橋テルサ閉鎖による同施設内の温水プール閉鎖、各総合運動公園の老朽化に伴う維持管理修繕が遅れています。



### 市営住宅の増え続ける空き部屋対策を

市民共有の財産である市営住宅（5380戸）の34%が空き部屋となっています。大規模修繕費や生活環境整備予算が少ないために、入居希望者は減少の一途をたどっています。

党市議団はデジタル事業や新・道の駅、中心街の再開発など大規模事業優先の予算から身近な市有施設予算の抜本的増額を求めました。

**市民のいのちと暮らしを直撃した  
がん検診・水道料金の値上げの撤回を**

本市は昨年度からがん検診を1検診当たり500円有料化し、胃・乳・子宮頸がん検診を各年としました。その結果、受診者は12万3千人、前年度より4万6千人も減少しました。早期発見・早期治療の大きな後退です。

また、水道料金も昨年度から約17%引き上げ、2026年度から更に4.7%、合計21.7%の値上げになります。改定後の値上げ総額は年間約10億円の市民負担増になります。

当局は党市議団の市民生活直撃の回避の求めに対して低所得者への3千円のクオカードを配布しましたが不十分です。党市議団は「今の異常な物価高や燃油の高騰などで大変な状況になっている。がん検診の有料化により市民の命が脅かされているのは明らかである。がん検診・水道料金の値上げは撤回して、生活を応援すべき」と、迫りました。

## 「地方鉄道に対する支援の抜本的強化を求める意見書」を採択

異常な物価・エネルギー価格高騰による影響で上毛電鉄などの民間鉄道は経営難になっています。

また、JRの減便に対する改善も緊急の課題です。

党市議団は、国の抜本的支援を求め、意見書を提出しました。意見書に対し、前橋令明は反対しましたが、他の全会派の賛成で採択されました。



No. 340 2023.10.22

発行・日本共産党 前橋市議会議員団

前橋市大手町2-11-1 前橋市議会控室

☎027-898-6978 FAX 224-1199

URL <http://www.jcp-maebashi.gr.jp/>

### 無料法律・生活相談

毎週金曜日10～12時  
市議団控室 予約を

長谷川薫 090-1534-5061

小林久子 027-283-6756

近藤好枝 027-283-8123

吉田直弘 080-9871-6625



吉田直弘議員



近藤好枝議員



小林久子議員



長谷川薫議員

※ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

本誌の製作・折込には、政務活動費が充てられています。

## 認知症の当事者、 家族への支援強化を

本市の高齢化率は約30%、市把握の認知症高齢者数は約1万人に上り、認知症当事者や家族に寄り添う支援と施策の充実が切実な課題です。



今年6月、国会で「認知症基本法」が成立しました。同法は、認知症当事者の尊厳が守られ、希望を持って暮らし続けられる共生社会の実現を目指し、地方自治体の責任と認知症への意識改革を求めています。

党市議団は「認知症当事者や家族に寄り添い、認知症サポーターなどの質の向上や増員、地域の認知症カフェの実施を強化すべき」と求めました。

当局は「職員体制を増やすのは困難だが、多様なニーズに合った支援を進めるために体制の整備を進める」と答えました。

党市議団は「資料館を本市の平和発信の拠点に位置付け、加害責任を含む平和について学び考える施設にすべき」と求めました。当局は「戦争と平和について考えるとともに、平和教育の拠点となることを理念とし開館準備を進めている」と答弁しました。さらに党市議団は、専門職員の配置、学校や公民館での市内巡回展の強化を求めました。

党市議団は（仮称）「平和資料館」の設置を求めてきました。本市は「前橋空襲と復興資料館検討委員会」で設置へ準備をしており、来年、市民文化会館内に開設予定です。

## 来年開設される（仮称）「平和資料館」 市の平和事業の拠点に

## 犬・猫の殺処分ゼロで、 人も動物も住みやすい前橋市へ

ペットの飼育は、飼い主の責任による「終生飼育」が基本です。猫が繁殖し多頭飼育に陥り、飼いきれなくなる事例もあり、一つ一つの命に向き合う「終生飼育」の周知啓発は大変重要です。昨年の殺処分は犬はゼロ、猫は125頭（自然死44頭含む）でした。

去勢・不妊手術の推進と譲渡会の更なる強化、多頭飼育で飼いきれなくなるような事態に陥らないための支援が必要です。

「終生飼育」の啓発の観点から、マイクロチップ（飼い主の情報等を登録するため迷子防止などにも有用）の装着への支援を求めました。殺処分ゼロは、愛護団体の協力抜きには進められません。党市議団は、愛護団体への支援も求めました。



さくらねこ。去勢（不妊）手術の証に片耳を花びら形にカット。

### 猫の去勢・不妊手術費用の一部補助制度のご案内

オス（去勢） 1匹 3,000円

メス（不妊） 1匹 5,000円

1世帯 年間10匹まで

問い合わせ 衛生検査課 027 (220) 5777

## インボイスは中止・撤回を！

インボイス導入による地域経済への影響が危惧されます。政府はインボイス導入により1兆円の税収増を見込んでいます。全国のフリーランスらの団体が集めた54万筆を超える反対署名が岸田首相に提出されました。

本市は「免税事業者がインボイスに登録することで消費税の納税義務が生じ、納税する消費税を価格転嫁できるかが不透明。制度に登録しないと取引先から取引の停止や価格の引き下げが求められる恐れがある」と見解を述べました。

党市議団は「インボイスの中止・見直しを求める意見書」を採択した自治体は全国207に広がっている。本市も10月実施の中止へ声を上げよ」と求めました。当局は「影響を受ける事業者への支援は必要」と答えました。

## コロナ第9波 感染症対策の強化を

5類移行後「コロナは終わった」というメッセージが広がっています。しかし現在も新型コロナで一時、医療機関の病床不足も発生し救急搬送を求めも断られる事態も起きています。ワクチン接種は始まっていますが予断は許されません。コロナ専用病床の安定的な確保が求められますが、10月以降は補助金も縮小されました。党市議団は「PCR検査の無料化や入院時の負担軽減策を国や県に求めるとともに、市独自の支援を実施すべき」と求めました。